

保育士、保育園補助員スキル・能力シート

確認 ※「そう思う」「できる」場合は確認欄に☑を入れてください

1. 服務について

- 保育園は、命を預かる現場であり、その業務を担うことを承知している。
- 区の職員としてその職の信用を傷つけ、又は不名誉となるような行為は絶対に行わない。
- 私語をつつしみ、保護者からの質問や声をかけられた場合には、応答することなく園長を含む職員に必ず伝達し、指示を受けることができる。

2. コミュニケーション能力について

- 誰にでも、誰とでも朗らかに挨拶ができる。
- 個人の判断で決めずに園長を含む職員に相談できる。
- 指示を受けて保育するだけでなく、自分から現状を園長を含む職員へ正確に報告し、指示を受け行動することができる。
- 人の話を傾聴することができる。また、自分の意見を伝達することができる。
- 事故や想定外の事が起こった際、園長を含む職員へ迅速かつ正確に報告することができる。

3. 協調性について

- チームワークを尊重し、他の保育士と連携して保育を行うことができる。
- 他者の話(主に指導・助言・苦言)をアドバイスとして素直に受け入れることができる。
- 子どもの安心安全を第一に考え、子どもにやさしく接するだけでなく、事故を未然に防ぐ対応をし、気づいたことを速やかに園長を含む保育士へ伝えることができる。

4. 柔軟性について

- 思考や行動に柔軟性を持つことができる。
- 相手の出方に合わせた対応ができる。(できていると言われる)
- 子どもを尊重し、一人ひとり丁寧に保育できる。
- 自身の保育経験を園長を含む職員におしつけることなく、園長を含む職員の指示に、素直に従うことができる。
- 園長を含む職員から、助言を求められた際は、保育経験を活かしたアドバイスをすることができる。
*保育経験者のみ

5. 保育の仕事について

- 子ども(おおよそ20kgまでの子ども。個人差があるので20kg以上の子どもを含む場合がある)を抱いたりおぶったり、その状態で移動することがある業務であることを承知している。また、できる体力がある。
- 子どもを保育している間、座位の姿勢や、座位から直ちに立ちあがる等、俊敏な行動が必要であることを承知している。また、できる体力がある。
- 保育室の清掃(排泄、嘔吐の後片付け等)や高所にある電球の取り換え、保育室の装飾、什器のレイアウト変更といった多様な雑務があることを承知している。
- 重いものを運ぶ業務があることを承知している。また、その体力がある。
- 広い視野で子どもの行動を観察することができる。また、子ども行動に応じて、速やかに行動することができる。
- 保育の中で職員から指示を聞きとったり、子どもの声に反応し速やかに行動したりする必要があることを承知している。また、行動することができる。
- 保育の仕事は子どもの健康な心と体を育くむため、季節を問わず室内外での運動や活動があることを承知している。また、その活動等ができる体力がある。
- 保育園は、保護者と共に子どもを育てる役割があることを理解している。

上記の内容について事実と相違ありません。

令和 年 月 日 氏名(自署)